



2019年12月18日

各 位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
(コード番号：7707 東証マザーズ)
問合せ先 取締役総務部長 田中 英樹
(TEL047-303-4800 <http://www.pss.co.jp>)

連結子会社からの配当金受領に関するお知らせ

当社は、連結子会社である Precision System Science Europe GmbH から配当金を受領する見込となりましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当金の概要

- (1) 配当金受領予定日 : 2019年12月18日
(2) 配当金金額 : 2百万EUR(241百万円※)
※1EUR は為替レート 120.59 円で換算しています。

2. 業績に与える影響

当該配当金の受領により、当社は2019年12月期の個別決算において、受取配当金241百万円を営業外収益に計上する見込みです。

なお、連結子会社からの配当であるため、2019年12月期の連結業績に与える影響はありません。

3. 配当金の資金使途

主として1)ワールドワイドの営業戦略展開と2)子会社の事業推進に充当するものです。

1)ワールドワイドの営業戦略展開について

PSSの全自動遺伝子診断システム(geneLEADシリーズ)について、各国ディストリビューターとの販売契約締結を行うことにより2020年から新しい販売体制を構築します。また、同時並行して試薬製造会社への製造委託を推進していきます。

OEM取引先を主として通じて、ワールドワイドに約3万台販売された遺伝子自動抽出技術(Magtration®)を搭載した全自動遺伝子診断システムは汎用性の高いことから、この実績と経験を生かして自社ブランドにおいても各国ディストリビューター網を通じて感染症、がん変異、動物臨床等の遺伝子診断分野において、小型(geneLEADVIII)全自動遺伝子診断システムは保健所、小規模病院向けに対して、そして中型(geneLEADX)全自動遺伝子診断システムは赤十字、臨床検査センター向けに対して総合的な営業戦略を展開してまいります。

また、この営業戦略展開を推進するために、PSSオリジナル技術製品の性能を立証するべく国内外の信頼できる機関においての、実施データの取得や論文を随時自社ウェブサイトを通じて発表してまいります。

2)子会社の事業推進について

- ・海外子会社(PSS USA, PSS Europe)活動推進強化

日本語、英語、ドイツ語が堪能な人材の採用により情報発信網の確立を推進します。

- ・知的財産管理会社(ユニバーサル・バイオ・リサーチ)による特許、ライセンス事業の具体化
特許及び第三者ライセンス結合による新規システム構想立案、実施契約の締結を推進します。

- ・製造子会社(エヌピーエス)の持つアッセンブリー事業のノウハウを生かしシステム開発事業部を設立します。

以 上